

ダンボールおとな兜 組立説明書

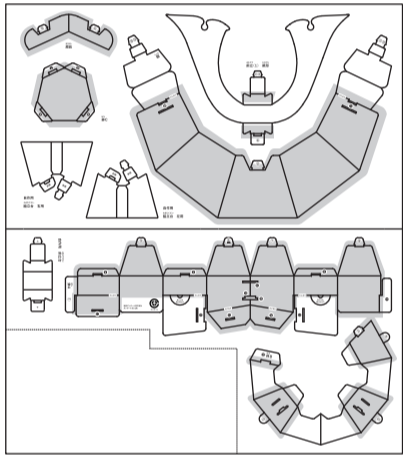
△ 注意 設置の前にお読み下さい

- 組み立て時には手など切らないよう十分に気をつけてください。
- 火または水に絶対近づけないで下さい。
- 極端な高温・低温または、高温低温などの環境下で使用すると急速に劣化する恐れがあります。
- 組み立ては確実に行って下さい。組み立てがしっかりと行われていないと、トラブルの原因となる可能性があります。

特に間違えやすい工程は□で囲っています。

キット内にある鋏形くわがたを使用し組み立てる場合には工具は必要ありません。
お好みで前立まえたて、脇立わきたてを作り、兜に取り付ける場合は工具が必要となりますので別途ご用意ください。

セット内容



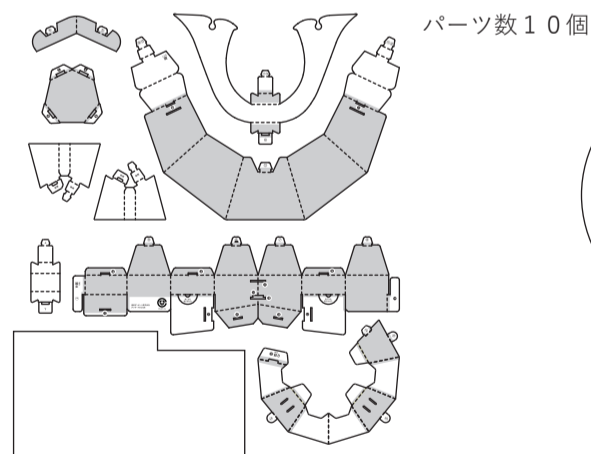
キット



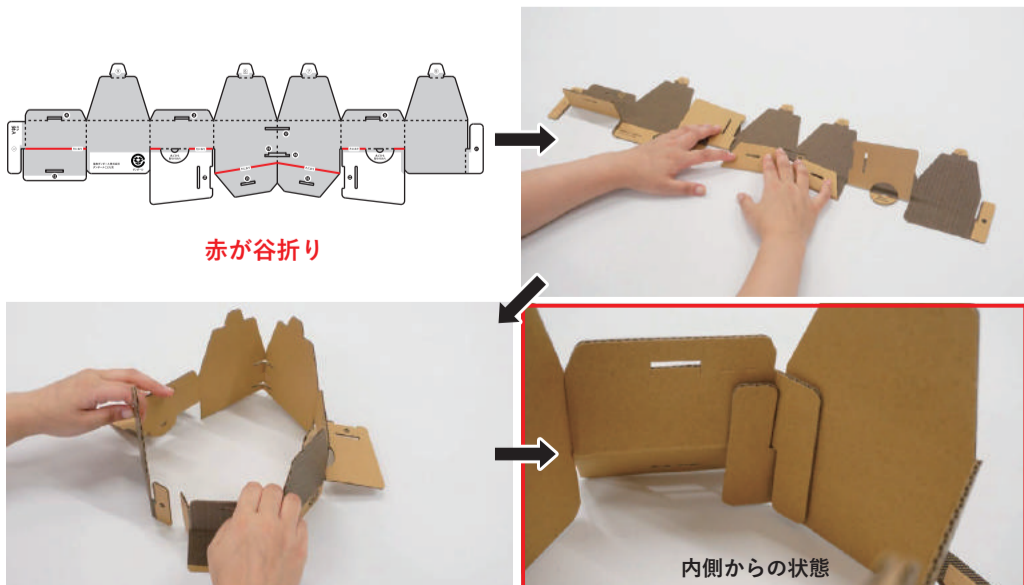
組立説明書

組立方

【1】すべてのパーツを台紙から取り外します。



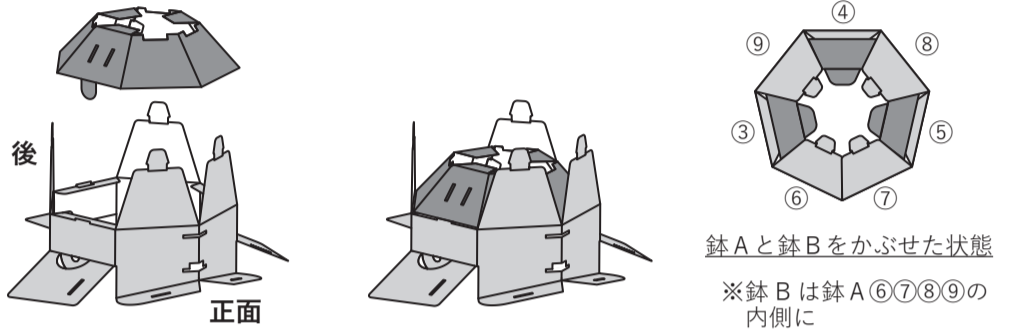
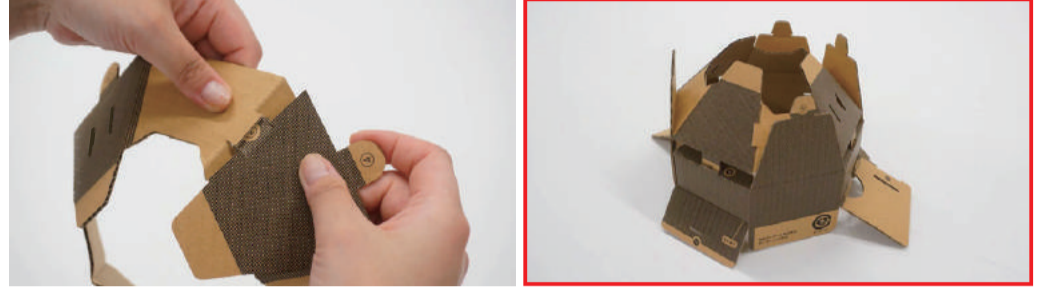
【2】鉢Aを組み立てます。下部分の谷折りをよく折り、①をかみ合わせます。「鉢A」が書かれた部分を内側にします。



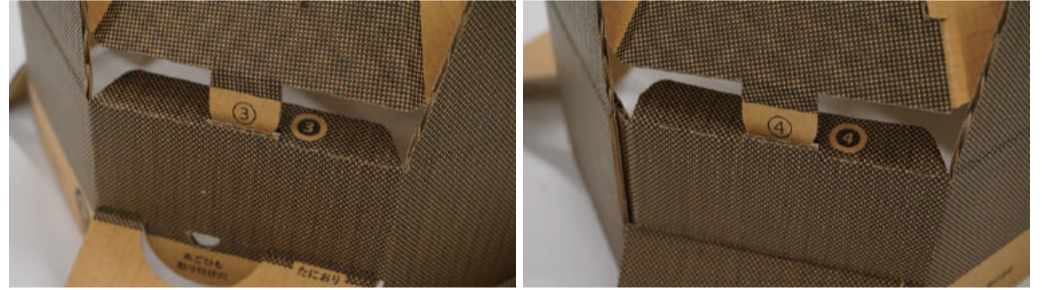
上部の各フラップを内側によく折り込みます。⑥⑦⑧⑨は元に戻します。



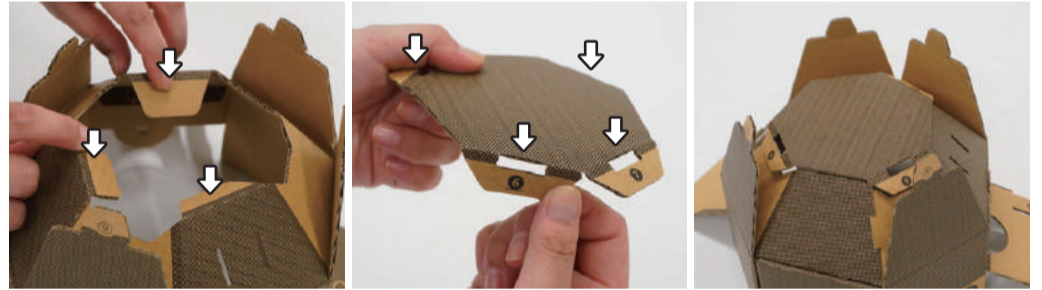
【3】鉢Bを組み立てます。②を差し込み、向きに注意して鉢Aにかぶせます。



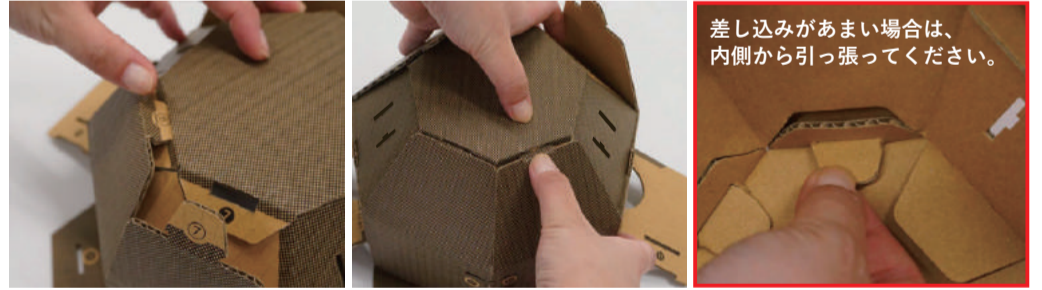
鉢Aと鉢Bを連結します。鉢Bのツメ③・④・⑤を対応する溝に差し込みます。



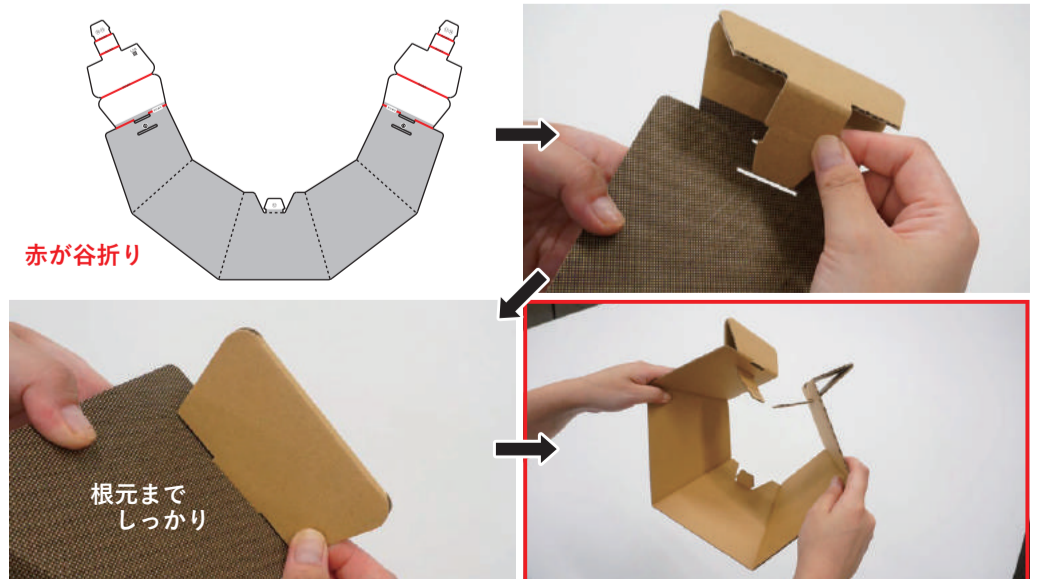
【4】鉢Cを取り付けます。鉢Bの上部の3カ所のフラップと、鉢Cの4カ所のフラップをよく折り、※向きに注意してかぶせます。



鉢Bのツメを、対応する鉢Cの溝に差し込みます。



【5】鋸しころの吹き返しを組み立てます。両端の谷折りを折ってツメ⑩・⑪を対応する溝に差し込みます。



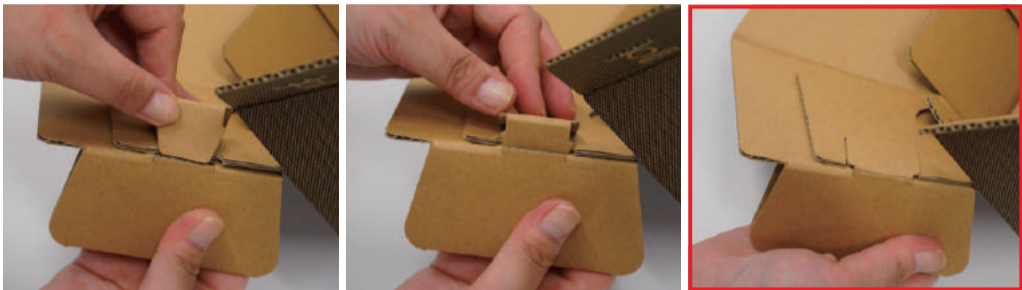
【6】^{しころ} 鍔を取り付けます。鍔のツメ⑫を、対応する鉢の溝に差し込みます。差し込みが甘い場合は、内側から引っ張ってください。



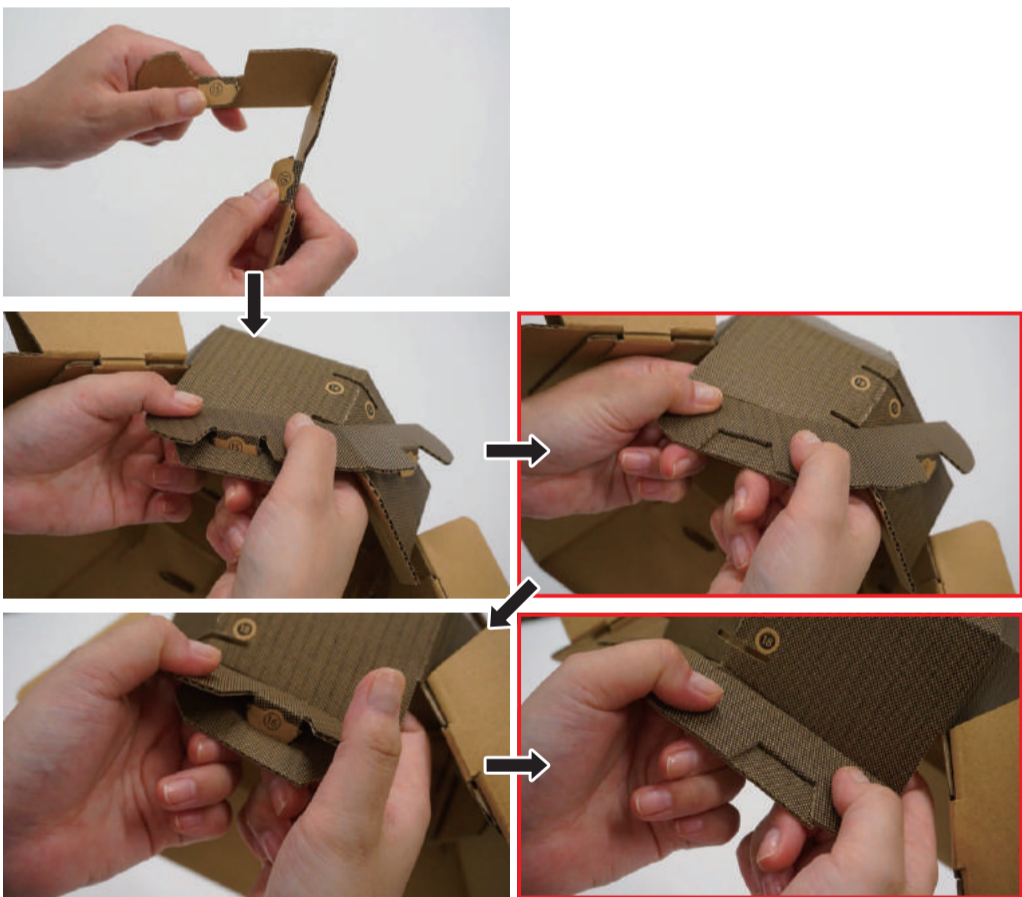
^{しころ} 鍔のツメ⑬・⑭を、鉢の対応する溝に差し込みます。



ツメ⑬・⑭を更に折り返し、端部の溝に差し込み完全に固定します。



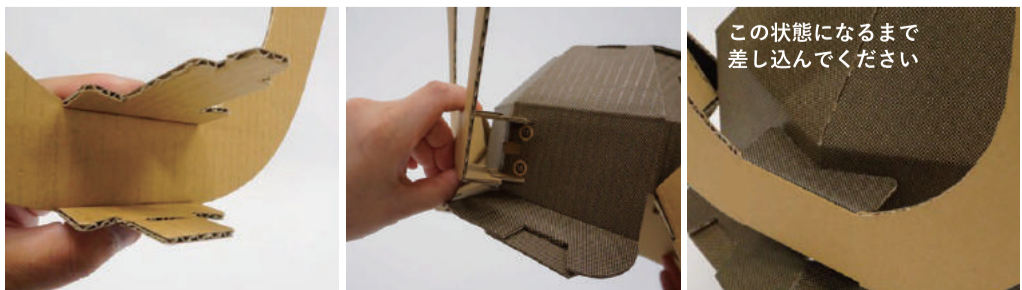
【7】^{まびらし} 眉庇を取り付けます。あらかじめ中央を折り曲げます。ツメ⑮・⑯を折り曲げてから、鉢の対応する溝へ順に差し込みます。



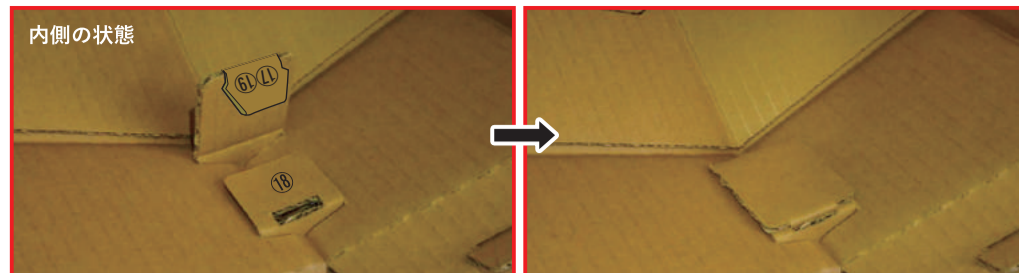
【8】^{まえたて} 前立を取り付けます。



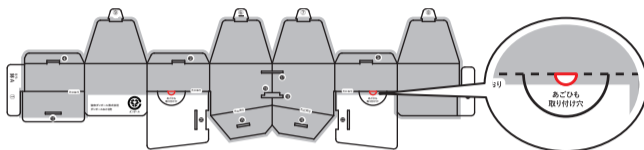
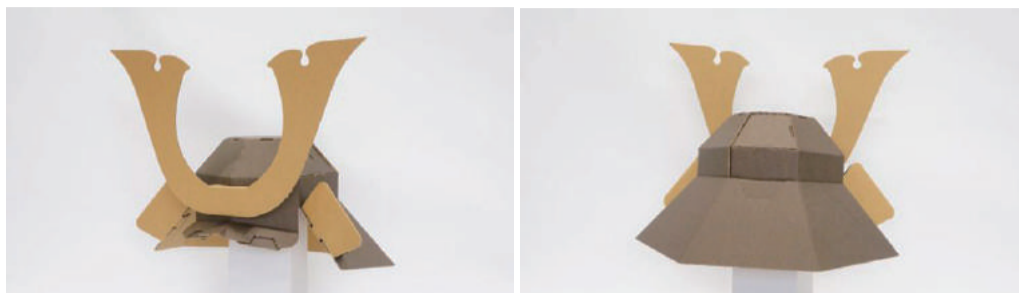
内側2カ所を折り曲げ、⑰・⑱を鉢正面の対応する溝に根元まで差し込みます。



内側で差し込んだ部分を谷折りし、ツメ⑲を下側の溝に差し込みます。



完成

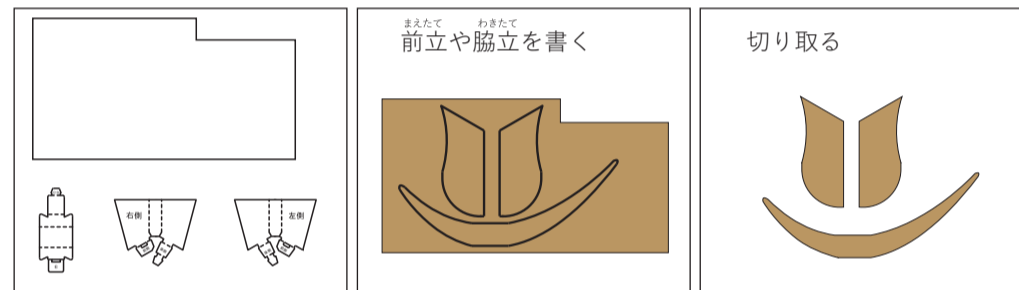


鉢Aにはあごひもを取り付ける穴が付いています。別途あごひもを用意し、必要に応じて使用してください。手ぬぐいやタオルなどを挟むとより安定します。

^{まえたて} 前立台、^{わきたて} 脇立台

^{まえたて} 前立や^{わきたて} 脇立を自作することで兜に取り付けることができます。

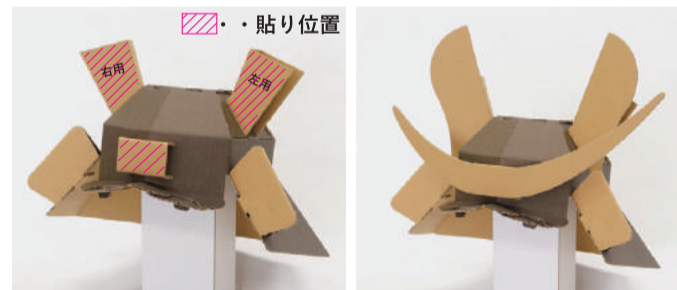
【9】キット左下の自作スペースを使用し、^{まえたて} 前立や^{わきたて} 脇立を自作します。この作業は工具が必要となります。別途、ご用意ください。



【10】^{まえたて} 前立台、^{わきたて} 脇立台を兜に取付けます。前立台は鉢A正面の⑰・⑱に差し込みます。脇立台は右用、左用を鉢Bの左右の溝に差し込みます。差し込む向きに注意してください。内側の組み方は手順【8】をご参照ください。



【11】^{まえたて} 前立は前立台、^{まえたて} 脇立は脇立台に、糊や両面テープなどで貼りつける。



この動画はダンボールこども兜用ですが、組立てが手順【7】(前立の取り付け)まで同じ作業になっています。より円滑に組み立てを行なっていただく為に、動画を参考にしてください。書面では伝わりづらい箇所もありますので、必ずご覧いただきますようお願いいたします。
※ダンボールおとな兜専用の組立て動画はありません。



https://youtu.be/o7mAg-1k_NM